

各地域医療構想調整会議 議長 殿

茨城県保健医療部医療局医療人材課長

令和8年度医師派遣調整に係る医師派遣要望調査について（依頼）

日頃から本県の医療行政の推進に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、県では、医師不足や地域偏在などの諸課題に対応するため、茨城県医師確保計画に基づき、短期的な医師確保対策として、令和2年度から、各二次保健医療圏における医療提供体制の課題及び「重点化の視点」等を踏まえた県内医師の派遣調整を実施しております。

つきましては、別添の実施要領等に基づき、医師派遣要望調査を実施させていただきたく、御多忙中大変恐縮ですが、下記により御回答くださいますようお願いいたします。

記

※重要事項

◎各二次保健医療圏における地域医療構想の実現に向けた医療機関の機能分化・連携、拠点化・集約化の方向性に即した医師派遣調整を行うため、各病院ではなく、各地域医療構想調整会議に対して調査を実施させていただきます。

◎各地域医療構想調整会議の議論の中で、地域の将来構想や医師配置の考え方（後日提供）に基づいて医師派遣要望を取りまとめていただくようお願いいたします。

1 回答様式 別添調査票

2 回答期限 一次回答：令和8年7月1日（水）

二次回答：令和8年8月31日（月）

- ・当課において一次回答を取りまとめた後、地域医療対策協議会・部会委員に意見聴取を行います。
- ・いただいたご意見を、要望した調整会議にフィードバックいたしますので、当該意見を踏まえ、二次回答をお願いします。

3 回答方法 メッセージにて、医療人材課 米川まで御回答願います。

4 回答に際しての留意事項

- ・ 一次回答は「総括票（一次回答）」と「個票①」について作成・提出をお願いします。
- ・ 二次回答は「総括票（二次回答）」と「個票②」について作成・提出をお願いします
- ・ 総括表は、各地域医療構想調整会議において作成願います。
- ・ 個票①は、【別紙1】に記載する67病院全てについて提出をお願いします。
- ・ 個票②は、医師派遣を要望する病院について必ず提出をお願いします。
- ・ 今年度開催する茨城県地域医療対策協議会（開催日等未定）において、医師派遣の必要性等を御説明いただく予定でありますので、御承知おき願います。

【回答先、お問合せ先】

茨城県保健医療部医療局医療人材課

医師確保グループ 担当：米川

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978 番 6

TEL：029-301-3191（直通）

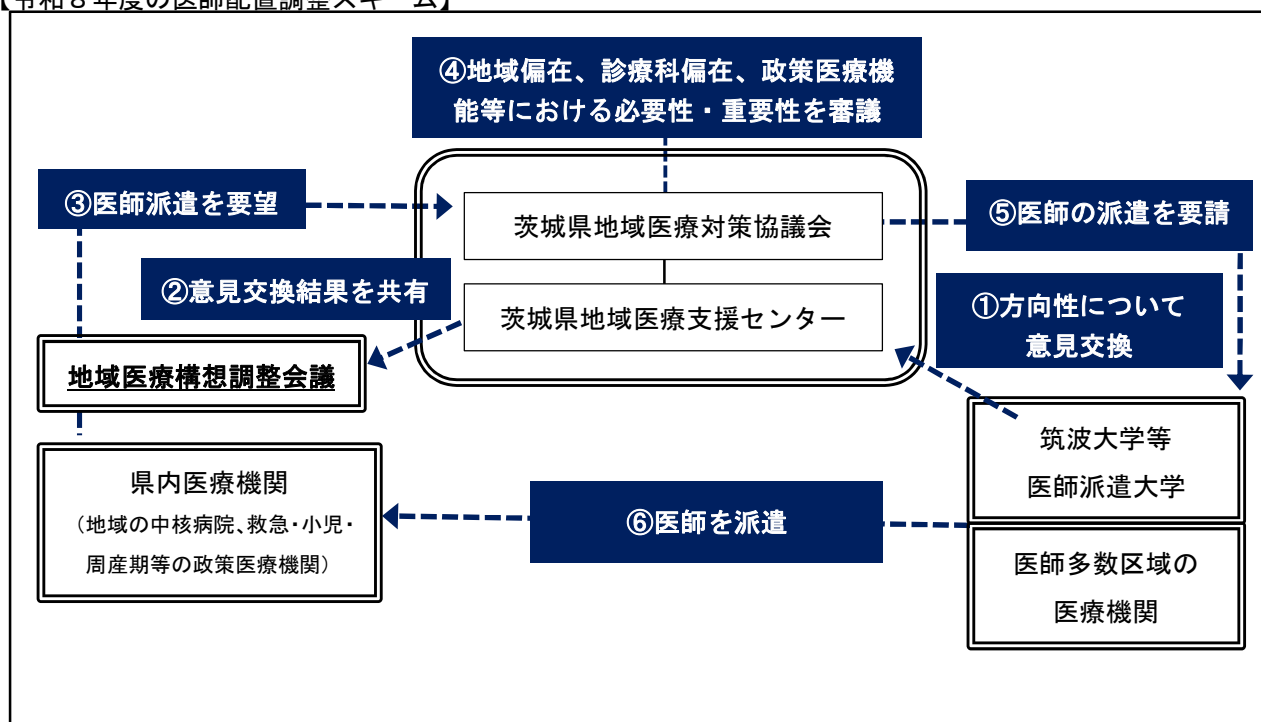
令和8年度医師派遣調整に係る医師派遣要望調査実施要領

1 調査目的

本調査は、茨城県医師確保計画に基づき、茨城県地域医療対策協議会（以下「地対協」という。）が県内医師の派遣調整等を協議する際の基礎資料とすることを目的に行うものです。

調査結果につきましては、地対協や茨城県地域医療支援センター（以下「センター」という。）、医師派遣大学等（以下「大学等」という。）において、医師派遣調整のために使用するものとし、当該目的以外に使用することはありませんが、地対協の議事や結果は、原則ホームページ等で公開する取扱いとなっておりますことから、地対協の協議の際に使用した当該調査のとりまとめ結果等の資料についても同様の取扱いとさせていただきますので、あらかじめ御了承ください。

【令和8年度の医師配置調整スキーム】



2 対象となる医療機関

第8次茨城県保健医療計画に位置付けられる5疾病6事業のうち、以下の機能を担う県内の病院
合計67病院（※別紙1のとおり）

【5疾病】がん、脳卒中、心血管疾患

【6事業】救急医療、周産期医療、小児医療

3 調査の回答方法

調査票を下記回答先までメッセージで提出をお願いします。

(1) 一次回答：令和8年7月1日（水）まで

「総括票（一次回答）」と「個票①」

(2) 二次回答：令和8年8月31日（月）まで

「総括票（二次回答）」と「個票②」

※個票①は全67病院全て作成、
個票②は派遣要望のある病院
のみ作成

【回答先】茨城県保健医療部医療局医療人材課

医師確保グループ 担当：米川

TEL：029-301-3191（直通）

4 用語の定義・回答に際しての留意事項

【用語の定義】

- 5 疾病 6 事業：第 8 次茨城県保健医療計画に位置付けられる 5 疾病 6 事業の機能を病院ごとに整理したもの（※別紙 2 参照）
- 常勤：正規雇用、短時間正規雇用の勤務形態
- 非常勤：正規雇用、短時間正規雇用以外の勤務形態
- 医師少数（多数）区域：医師偏在指標（地域の人口の性別・年齢構成や患者の流出入等の医療ニーズと性別・年齢階級別の医師数等を考慮し国が算定）の全国下位（上位）33.3%に含まれる二次保健医療圏

【留意事項】

- 要望できる診療科は医師少数区域は 3 診療科まで、その他は 2 診療科までとなります。
- 1 診療科 1 医療機関のみの要望となりますのでご注意ください。
- 具体的なデータに基づいた上で、地域としての医師派遣の必要性を整理願います。各医療機関からの要望を、安易にそのまま地域の要望とすることのないよう、ご注意ください。
- 茨城県地域医療支援センターが、大学等に医師配置の方向性についてヒアリングし、その結果を後日提供しますので、各地域における協議の参考としてください。
- 要望の内容について、必要に応じて調整会議議長または医療機関を対象として後日ヒアリングを実施させていただく場合がありますので、御承知おきください。
- 医師派遣を要望された場合は、令和 8 年度に開催予定の地対協（10 月頃予定）において、医師派遣の必要性等を御説明いただく予定でありますので、御承知おきください。
- 短時間正規雇用と非常勤は常勤正規雇用換算の上、記載してください。常勤正規雇用換算の算出方法は、当該医師の 1 週間の勤務時間を、各病院で定める通常の 1 週間の勤務時間で除し、小数点以下第 2 位を四捨五入の上、記載してください。
- 該当する診療科がない場合は、読み替えが可能な最も近い診療科名を選択してください。なお、読み替えが困難な場合には、「その他」に計上し、（ ）に診療科名を記入してください。
- 複数の診療科に従事している医師がいる場合は、そのうちの主たる従事先の診療科にのみ、当該医師の全ての勤務時間を計上してください。
- 臨床研修医は、本調査の対象外のため、計上しないでください。
- 医師の派遣については、地対協で必要性等を認められたもののみ、大学等に要請する予定ですので、要望に添えない場合があります。あらかじめ御了承ください。

5 令和8年度のスケジュール（予定）

- 5月下旬 【センター】 大学等に医師配置の方向性等についてヒアリング結果を提供
- 7月1日 【調整会議】 派遣要望調査_一次回答〆切
- 7月中旬 【センター】 一次回答について、地対協委員・各部会へ意見照会
- 7月下旬 【センター】 意見照会結果を調整会議へフィードバック
- ～8月上旬
- 8月31日 【調整会議】 派遣要望調査_二次回答〆切
- 10月頃 【地対協】 取りまとめ結果報告、調整会議によるプレゼン
- 11月頃 【地対協】 診療科別・病院別の派遣要望リストの決定、各大学等へ医師派遣を要請

6 お問い合わせ先

当調査に関して疑問点などがございましたら、上記3の【回答先】担当までお問合せください。

1 医師派遣調整に係る調査票の考え方

- 限りある医療資源の適正配置のためには、地域医療構想との整合性を図り、医療機関の役割分担の明確化（集約化）と将来の方向性等を見据えた、「地域における議論」を促進していく必要がある。
- 具体的には、今後、地域において、地域の考え方をまとめる医師派遣要望の調査票について、
 - ① まずは、各地域において、令和8年度に重点的に議論する診療科を絞り込んだ上で、地域の現状や対応方針を整理し、一次回答としてご回答いただくこととしたい。
 - ② その上で、地域において重点配置すべき医療機関・診療科が整理されたことを前提に、要望人数の上限を機械的に設けず、地対協等の意見も踏まえた上で、二次回答としてご回答いただきたい。
- このような取り組みを通じて、（ア）短期的には、重点配置すべく医療機関の機能を充実させ、（イ）中・長期的には、今年度、医師の配置ができずとも、地域での議論を踏まえた、将来的に地域で要望する医師が派遣されるようなスキームとしたい。

2 昨年度との主な変更点

変更項目	R 7	R 8
診療科の上限	—	医師少数区域：3診療科まで その他：2診療科まで
診療科の重複	原則認めないが、やむを得ない理由がある場合は可	同 左
人数の上限	医師少数区域：5人 その他：4人	—
医療圏間の 要望枠の融通	可	同 左

調査票のポイント

① 地域医療構想との整合 ※調査票（総括表）一次回答 4 参照

- ・これまで各地域で議論・整理されてきた地域医療構想の方向性と矛盾していないか。
- ・将来的に機能縮小や再編・統合が決まっている医療機関に漫然と医師投入を求める形になっていないか。

② 各部会における協議内容との整合 ※調査票（総括表）一次回答 4 参照

- ・救急、周産期、小児など、関係する各部会における協議内容や整理の方向性と整合した内容となっているか。

③ 医療需要等を踏まえた整理 ※調査票（総括表）一次回答 5 参照

- ・患者流出の状況、救急搬送件数、分娩件数等の地域の医療需要を踏まえた方向性となっているか。
- ・他の医療圏への患者流出が大きい分野について、圏域内だけでなく、広域的な連携の視点も踏まえた整理となっているか。

④ 「新たな地域医療構想」の考え方との整合

※これから策定作業に着手するため、次年度以降に反映

- ・国のガイドライン等で示された「新たな地域医療構想」の考え方を踏まえた内容となっているか。

⑤ 地域における医師確保の取組 ※調査票（総括表）一次回答 3 参照

- ・単に大学等に医師派遣を求める内容にとどまらず、地域としてこれまで医師確保に向けてどのような取組を行ってきたかが整理されているか。
- ・地域内での医師確保に向けた取組や改善努力を踏まえたうえで、なお大学等への派遣要請が必要であることが説明されているか。

⑥ 過年度の調整経過を踏まえた整理・説明

※調査票（総括表）二次回答 6（2）、4 参照

- ・これまでの医師配置調整スキームにおいて、委員から示された意見や指摘に対する対応状況が整理されているか。
- ・これまで派遣が実現していない要望を、理由や見直しなく漫然と継続していないか。

⑦ 派遣元大学の医師配置の考え方との整合 ※調査票（総括表）二次回答 5 参照

- ・派遣元大学における研修施設の配置や医師配置の方針と大きな齟齬がないか。
- ・指導・教育体制、生活環境等、派遣元大学が求める条件を満たし得る内容となっているか。